



東京産業保健総合支援センター研修案内(令和元年8月～10月)

◇研修のお申し込みは、当センターのホームページから直接申し込むことができます。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=<http://www.tokyosjohas.go.jp>

◆認定産業医研修◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

日時	テーマ	講師	単位	定員
8月1日(木) 14:00～16:00	働き方改革関連法と労働者の健康管理～産業医の役割と産業保健機能の強化～ 4月1日から施行の新労働安全衛生法では、働き方改革の一環として「産業医、産業保健機能の強化」目的とする改正が行われています。今回は、新労働安全衛生法の改正された内容を含め、「産業医の役割及び産業保健機能」に焦点をあてた解説をしたいと思います。	中山 篤	生涯・更新 2	70
8月6日(火) 14:00～16:00	働きやすい職場づくり ソフト面の快適職場づくりの考え方について解説します。また、産業保健に関する最新のトピックスについても解説します。	古山 善一	生涯・更新 2	70
8月8日(木) 14:00～16:00	事例検討～産業医としてどう対応するか～ 職場で直面する健康管理上の問題事例を取り上げ産業医としてどのように考え、どう対応するのが望ましいのか、グループワーク、全体発表を通じて参加者全員で考えていきたいと思います。	内田 和彦	生涯・実地 2	40
8月21日(水) 14:00～16:00	職場のメンタルヘルスにおける依存症 人は、気持ちに余裕がなくなるとストレス発散なのか嗜癖に陥り易いものです。例えば、アルコール、薬物、異性やギャンブルなどに。職場のメンタルヘルス問題の背景にも、依存(症)が隠されているかもしれません。一緒に依存症を概観し、症例を考えてみましょう。	長尾 博司	生涯・専門 2	70
8月26日(月) 13:30～16:30	作業環境測定方法 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立つ」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	市川 英一 岩崎 毅	生涯・実地 3	30
9月3日(火) 14:00～16:00	働きやすい職場づくり ソフト面の快適職場づくりの考え方について解説します。また、産業保健に関する最新のトピックスについても解説します。	古山 善一	生涯・更新 2	70
9月17日(火) 14:00～16:00	健康診断事後措置の具体的事例～ケースカンファレンス～ 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点をあて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。産業医がどのように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的にした研修です。	竹田 透	生涯・実地 2	40
9月18日(水) 14:00～16:00	働き方改革と改正労働安全衛生法～産業医・産業保健機能の強化～ 「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律(働き方改革関連法)」は、2018年7月に公布され、2019年4月に施行されました。この法律により、労働基準法をはじめ8本の法律が改正され、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現や雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保などの措置が定められました。労働安全衛生法については、産業医による面接指導、健康相談等の確実な実施や産業医が専門的立場からより一層効果的な活動を行いやすい環境の整備のための改正が行われました。働き方改革関連法の制定の背景や概要、特に改正労働安全衛生法の概要について解説します。	荒川 輝雄	生涯・更新 2	70
9月19日(木) 14:00～16:00	働き方改革関連法と労働者の健康管理～産業医の役割と産業保健機能の強化～ 4月1日から施行の新労働安全衛生法では、働き方改革の一環として「産業医、産業保健機能の強化」目的とする改正が行われています。今回は、新労働安全衛生法の改正された内容を含め、「産業医の役割及び産業保健機能」に焦点をあてた解説をしたいと思います。	中山 篤	生涯・更新 2	70
9月20日(金) 14:00～16:00	産業保健活動 産業医としての業務について～実際の産業医業務をどのように進めるか～ 対象として、産業医業務の基本的事項について解説致します。具体的には、安全衛生計画の立案(評価)や安全衛生委員会の開催(運営)、職場巡視の実施や過重労働による健康障害防止活動の進め方等、産業医の関わる基本的な安全衛生事業について具体的な例を示しながら進めたいと思っています。産業医業務の実際についてご経験の少ない方々を歓迎致します。	角田 透	生涯・専門 2	70

9月24日(火)	海外派遣労働者と外国人労働者の健康管理 14:00～16:00	社会のグローバル化にともない、企業の健康管理にも大きな変化がみられています。企業が海外事業を展開する際に、最近では海外出張を繰り返す形で運営するケースが増えており、海外出張者の健康管理の重要性が増しています。 また、出入国管理法の改正により、今後は外国人労働者の急増が予想されていますが、外国人労働者への健康管理も企業にとっては大きな課題です。本研修会では、産業医が海外派遣労働者や外国人労働者に提供すべき健康管理対策について解説します。	濱田 篤郎	生涯・専門2	70
9月27日(金)	作業環境測定方法 13:30～16:30	本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立つ」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	市川 英一 岩崎 毅	生涯・実地3	30
10月1日(火)	働きやすい職場づくり 14:00～16:00	ソフト面の快適職場づくりの考え方について解説します。また、産業保健に関する最新のトピックスについても解説します。	古山 善一	生涯・更新2	70
10月2日(水)	高齢労働者の健康管理 14:00～16:00	我が国の高齢労働者の割合が増加する中で、事業場の安全衛生上の取組・対策が求められています。 加齢による身体機能の変化 にどのように対応していくか、産業医の職務のポイントをまとめます。	小島原 典子	生涯・専門2	70
10月3日(木)	働き方改革関連法と労働者の健康管理～産業医の役割と産業保健機能の強化～ 14:00～16:00	4月1日から施行の新労働安全衛生法では、働き方改革の一環として「産業医、産業保健機能の強化」目的とする改正が行われています。 今回は、新労働安全衛生法の改正された内容を含め、「産業医の役割及び産業保健機能」に焦点をあてた解説をしたいと思います。	中山 篤	生涯・更新2	70
10月4日(金)	産業医の役割と損害賠償責任 14:00～16:00	産業保健制度における事業者と産業医の役割について再確認し、事業者又は産業医が問われ得る法的責任を考察し、裁判例を参考として産業医に損害賠償責任が認められる可能性と対象方法を検討します。	石井 義脩	生涯・専門2	70
10月10日(木)	産業保健と法⑩～安全配慮義務～ 14:00～16:00	安全配慮義務についての基礎的な理解を目指すとともに、過労死・過労自殺のケースを中心に判例の傾向を見ていきます。	弁護士 西園寺 直之	生涯・専門2	70
10月21日(月)	精神障害者雇用の現状と課題 14:00～16:00	2006年の国連総会において障害者の権利に関する条約(障害者権利条約)が採択され、日本でも2014年に批准され、各職場において合理的配慮が求められている。2018年4月から、障害者の法定雇用率は公務員が2.5%、民間が2.2%である。 一方、日本の労働人口は減少し、高齢者雇用、外国人労働者の受け入れ、障害者雇用に頼らざるを得ない現状もある。 そうしたなか、障害者雇用として身体障害者雇用には限界がみえ、精神障害者雇用に対する期待が増大している。しかしながら、精神障害・精神障害者への根強い偏見差別が存在すること、他障害に比して職場側の雇用ノウハウの蓄積が少ないこと、職場定着率が低いこと(半年間続かない)など課題も多い。 研修では、こうした基本認識を踏まえ、精神障害者雇用の今後を探るものである。	大西 守	生涯・専門2	70
10月24日(木)	事業場における治療と仕事の両立支援 14:00～16:00	がんやメンタルヘルス不調などに罹患した従業員を健康面、人事面からしっかりサポートし治療と就業の両立をはかることは、本人にとっても会社にとっても有意義な取り組みです。本研修では、この両立支援を行う産業医がキーパーソンとしてどのような対応を行うのかを一緒に学びたいと思います。	内田 和彦	生涯・専門2	70
10月28日(月)	作業環境測定方法 13:30～16:30	本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立つ」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	市川 英一 岩崎 毅	生涯・実地3	30

◆保健師・看護師研修◆

日時	テーマ	講師	単位	定員
8月7日(水) 14:00～16:00	働き方改革と改正労働安全衛生法～産業医・産業保健機能の強化～ 「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律(働き方改革関連法)」は、2018年7月に公布され、2019年4月に施行されました。この法律により、労働基準法をはじめ8本の法律が改正され、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現や雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保などの措置が定められました。労働安全衛生法については、産業医による面接指導、健康相談等の確実な実施や産業医が専門的立場からより一層効果的な活動を行いやすい環境の整備のための改正が行われました。働き方改革関連法の制定の背景や概要、特に改正労働安全衛生法の概要について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	荒川 輝雄	単位なし	30
8月9日(金) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例～安全衛生体制を構築する為の基盤づくりと関連部門との協業活動について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、二部構成で実施します。第一部でテーマの法律面・現場の実務面の説明をします。第二部で各企業における「安全衛生体制を構築する為の基盤づくりと関連部門との協業活動について」について「知る、聞く、話す」を基に簡単なセッション(グループワーク)を行います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	吉田 守	単位なし	20
8月19日(月) 14:00～16:00	実践的な職場復帰支援に向けて ～事例に基づく産業保健チームとしての実践を考える～メンタルヘルス不調、がん等の支援に向けて メンタルヘルス不調の職場復帰支援を土台に、実践例を基に「治療と仕事の両立支援」実態をお伝えしたいと思います。病状や個人差もあります。その状態やプロセスを知り、時には両立支援コーディネーターの支援を受けることや自社の両立支援コーディネーターの育成をするなど、企業側でできる方法等を考えていきましょう。産業保健スタッフ等の産業保健チームの関わり、効果的な動きも一緒に考えていきましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	菅野 由喜子	単位なし	30
8月20日(火) 14:00～16:00	事業場における治療と仕事の両立支援と健康経営～病気になるっても安心して働ける職場づくり～ 厚生労働省は「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」を平成28年2月に作成し、平成31年3月に「企業・医療機関連携マニュアル」を加えた改訂版を公表しました。当研修では、ガイドラインが公表されることとなった背景やガイドラインの内容、そして両立支援の進め方を理解し、健康管理の充実に取組むことで、健康経営の実現、優良企業に繋がることを学びます。今急務となっていることは何か、優先的に取組む必要なのは・・・等について、一緒に考えましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	飯島 美世子	単位なし	30
8月22日(木) 14:00～16:00	動き始めた「働き方改革関連法」～その全体像を俯瞰する～ 働き方改革関連法が昨年7月公布されその多くは本年4月からスタートしています。6月にはパワハラ等に関する「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等の一部を改正する法律」が公布され、働き方改革に関連する法律はほぼ出そろった感があります。一連の改正では改正となった法律の数も多くその内容も多岐にわたっております。今回は改正労働安全衛生法、労働基準法を中心に「働き方改革関連法」の全体像を「働き方改革の流れ」とからめ改めて俯瞰して見てみたいと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	中山 篤	単位なし	30
8月23日(金) 14:00～16:00	過重労働防止対策と時間外労働の上限規制 働き方改革関連法により、労働安全法と労働基準法が改正されました。労働安全衛生法の改正では、労働時間の状況の把握・労働者への労働時間に関する情報の通知・医師による面接指導の対象となる労働者の要件などの改正が行われました。また、労働基準法では時間外労働の上限規制が設けられました。平成31年4月1日に「過重労働による健康障害防止のための総合対策」が改定されました。この機会に、過重労働防止対策と時間外労働の上限規制について整理して解説いたします。くわえて、労働安全衛生法にいう「労働時間の状況」と労働基準法の「労働時間」の違いについても説明いたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	田原 さえ子	単位なし	20

8月29日(木)	レジリエンスについて			
14:00～16:00	<p>仕事上の挫折や生活上でのネガティブなライフイベントは、程度の差はあれ、すべての人に共通して起こり得る。特に現代社会においては、以前よりも多種多様な困難や不測の事態がより身近に存在する現状がある。ネガティブなライフイベントは避けることが出来ないが、ネガティブなライフイベントを経験してもそれを糧とし、しなやかに乗り越えていくことが必要となるのではないだろうか。</p> <p>EAPカウンセラーの経験から挫折・困難な状況からの回復力である「レジリエンス」について情報提供いたします。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	レジリエ研究所 所長/EAPコン サルティング普 及協会 理事長 市川 佳居	単位なし	30
9月5日(木)	産業保健スタッフのための定期健康診断の実際(基礎編)			
14:00～16:00	<p>定期健康診断は産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果の取り扱いについてどの様な規則があるのか等基本的な解説をします。また、実際に職場で困った事、苦勞した事例などありましたらお持ち下さい。皆さんで検討しましょう。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	高山 俊政	単位なし	30
9月10日(火)	産業保健と法⑩～安全配慮義務～			
14:00～16:00	<p>安全配慮義務についての基礎的な理解を目指すとともに、過勞死・過勞自殺のケースを中心に判例の傾向を見ていきます</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	弁護士 西園寺 直之	単位なし	30
9月11日(水)	労働衛生管理の基礎と事例 ～過重労働と長時間労働対策とメンタルヘルス不調者の早期発見と対応について～			
14:00～16:00	<p>基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、二部構成で実施します。第一部でテーマの法律面・現場の実務面の説明をします。</p> <p>第二部で各企業における「過重労働と長時間労働対策とメンタルヘルス不調者の早期発見と対応について」について「知る、聞く、話す」を基に簡単なセッション(グループワーク)を行います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	吉田 守	単位なし	20
9月12日(木)	ストレスチェック制度の両輪、個人結果と集団分析結果の活用 ～働きやすい職場づくりに向けて～本人の気づきとともに職場環境改善へのスタート			
14:00～16:00	<p>ストレスチェックを実施して4年目を迎えるいま、お役立ち感はいかがでしょうか。実施義務だから実施するだけでない意味を見出したいですね。</p> <p>個のストレスの気づきと集団分析の両輪で、メンタルヘルス不調未然防止の基本に向けて、働きやすい職場づくりへのハードルとその対処方法を一緒に考えていきましょう。</p> <p>また、高ストレス者をそのままにしない方策も考えていきましょう。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	菅野 由喜子	単位なし	30
9月13日(金)	「交流分析入門」健康な心と豊かな人間関係のための心理学			
14:00～16:00	<p>交流分析(TA)は、個人と組織の活性化・心身症の治療に活用される心理学です。人間力を高め職場を活性化させるメンタルヘルスやコミュニケーションについて考え、楽しく学びましょう。</p> <p>全国に3700名の会員を有するNPO法人日本交流分析協会の理事長であり、組織を元気にする研修に定評のある講師が、心の健康と快い人間関係に生かす「交流分析」の基礎を紹介します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	日本交流分析協 会 下平久美子	単位なし	30
9月25日(水)	ストレスチェックの集団分析を活用した職場環境改善の取り組みについて			
14:00～16:00	<p>ストレスチェックの集団分析を活用した職場環境改善のスタートの仕方について学びます。</p> <p>また、グループワークを予定しており、参加者同士が意見を交換し、自分たちでも職場環境改善がスタートできる、という感覚(自己効力感)を高めることを目的としています。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	社会保険労務士 本山 恭子 社会保険労務士 紺野由美子	単位なし	20
9月26日(木)	動き始めた「働き方改革関連法」～その全体像を俯瞰する～			
14:00～16:00	<p>働き方改革関連法が昨年7月公布されその多くは本年4月からスタートしています。6月にはパワハラ等に関する「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等の一部を改正する法律」が公布され、働き方改革に関連する法律はほぼ出そろった感があります。一連の改正では改正となった法律の数も多くその内容も多岐にわたっております。今回は改正労働安全衛生法、労働基準法を中心に「働き方改革関連法」の全体像を「働き方改革の流れ」とから改めて俯瞰して見てみたいと思います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	中山 篤	単位なし	30

9月30日(月)	メンタルヘルス「社内研修の進め方」～ストレスチェック後のラインケア～ 14:00～16:00	ストレスチェック後の結果が蓄積され、より快適な職場環境づくりが進められています。そこに加えてラインケアの必要性が再認識されています。最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なメンタルマネジメント方法について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	松井 知子	単位なし	30
10月8日(火)	新型うつ、適応障害、発達障害、いわゆる「グレーゾーン」とどうつきあうか、育て直しの職場コミュニケーションを考える 14:00～16:30	新型うつ、適応障害、発達障害など職場の不応は軽症化するものの多様化が進んでいる。診断がつくほどではないが(弱い疾病性)、症状が隠れていて本人も周囲も気づきにくい(強い事例性)ケースに職場はどうつきあうべきか、コミュニケーションの取り方を変えて「育て直し」していくことを考えていきます。 (研修の内容は前回開催(令和元年7月23日)と同内容です。) ※本研修の研修時間は2.5時間(午後2時00分～午後4時30分)です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	廣川 進	単位なし	30
10月11日(金)	労働衛生管理の基礎と事例 ～管理監督者のメンタルヘルス基礎研修とリスナー研修について～ 14:00～16:00	基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、二部構成で実施します。第一部でテーマの法律面・現場の実務面の説明をします。 第二部で各企業における「管理監督者のメンタルヘルス基礎研修とリスナー研修について」について「知る、聞く、話す」を基に簡単なセッション(グループワーク)を行います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	吉田 守	単位なし	20
10月16日(水)	働き方改革と改正労働安全衛生法～産業医・産業保健機能の強化～ 14:00～16:00	「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律(働き方改革関連法)」は、2018年7月に公布され、2019年4月に施行されました。この法律により、労働基準法をはじめ8本の法律が改正され、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現や雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保などの措置が定められました。労働安全衛生法については、産業医による面接指導、健康相談等の確実な実施や産業医が専門的立場からより一層効果的な活動を行いやすい環境の整備のための改正が行われました。働き方改革関連法の制定の背景や概要、特に改正労働安全衛生法の概要について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	荒川 輝雄	単位なし	30
10月17日(木)	働き始めた「働き方改革関連法」～その全体像を俯瞰する～ 14:00～16:00	働き方改革関連法が昨年7月公布されその多くは本年4月からスタートしています。6月にはパワハラ等に関する「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等の一部を改正する法律」が公布され、働き方改革に関連する法律はほぼ出そろった感があります。一連の改正では改正となった法律の数も多くその内容も多岐にわたっております。今回は改正労働安全衛生法、労働基準法を中心に「働き方改革関連法」の全体像を「働き方改革の流れ」とからめ改めて俯瞰して見てみたいと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	中山 篤	単位なし	30
10月18日(金)	実践的な職場復帰支援に向けて～事例に基づく産業保健チームとしての実践を考える～脳卒中・糖尿病・肝疾患の支援に向けて 14:00～16:00	生活習慣病と言われる疾病、数値の異常が指摘されても症状がない等のため、なかなか治療に結びつかないまま悪化するなどの実態もありますでしょう。取り組みへの対応など実践例を踏まえてお伝えできればと思います。このような両立支援とは…。 生活習慣病を悪化させない、治療を継続する働き方、職場の理解を得るための支援方法とは…。 病気をもちながら、その人らしい仕事ができる職場復帰支援を考えていきましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	菅野 由喜子	単位なし	30
10月31日(木)	職場のメンタルヘルス対策とハラスメント対策 14:00～16:00	「職場のいじめ・嫌がらせ」行為は職場の秩序を乱し、労働者の勤労意欲の阻害や生産性の低下をもたらす、さらに労働者のメンタル不調の原因となるなど、様々な影響を及ぼします。 ハラスメント対策を中心としたメンタルヘルス対策をポジティブに展開し、企業イメージの向上、社員のモチベーションアップ、離職率の低下、生産性の向上などにつなげられるよう、具体的な対策・防止措置を考えていきたいと思っています。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	産業心理カウンセラー 森井 梢江	単位なし	30

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

日時	テーマ	講師	定員
8月7日(水) 14:00～16:00	働き方改革と改正労働安全衛生法～産業医・産業保健機能の強化～ 「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律(働き方改革関連法)」は、2018年7月に公布され、2019年4月に施行されました。この法律により、労働基準法をはじめ8本の法律が改正され、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現や雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保などの措置が定められました。労働安全衛生法については、産業医による面接指導、健康相談等の確実な実施や産業医が専門的立場からより一層効果的な活動を行いやすい環境の整備のための改正が行われました。働き方改革関連法の制定の背景や概要、特に改正労働安全衛生法の概要について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	荒川 輝雄	40
8月9日(金) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例 ～安全衛生体制を構築する為の基盤づくりと関連部門との協業活動について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、二部構成で実施します。第一部でテーマの法律面・現場の実務面の説明をします。 第二部で各企業における「安全衛生体制を構築する為の基盤づくりと関連部門との協業活動について」について「知る、聞く、話す」を基に簡単なセッション(グループワーク)を行います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	吉田 守	50
8月19日(月) 14:00～16:00	実践的な職場復帰支援に向けて～事例に基づく産業保健チームとしての実践を考える～メンタルヘルス不調、がん等の支援に向けて メンタルヘルス不調の職場復帰支援を土台に、実践例を基に「治療と仕事の両立支援」実態をお伝えしたいと思います。 病状や個人差もあります。その状態やプロセスを知り、時には両立支援コーディネーターの支援を受けることや自社の両立支援コーディネーターの育成をするなど、企業側でできる方法等を考えていきましょう。 産業保健スタッフ等の産業保健チームの関わり、効果的な動きも一緒に考えていきましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	菅野 由喜子	40
8月20日(火) 14:00～16:00	事業場における治療と仕事の両立支援と健康経営 ～病気になっても安心して働ける職場づくり～ 厚生労働省は「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」を平成28年2月に作成し、平成31年3月に「企業・医療機関連携マニュアル」を加えた改訂版を公表しました。当研修では、ガイドラインが公表されることとなった背景やガイドラインの内容、そして両立支援の進め方を理解し、健康管理の充実に取組むことで、健康経営の実現、優良企業に繋がることを学びます。今急務となっていることは何か、優先的に取組む必要なのは・・・等について、一緒に考えましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	飯島 美世子	40
8月22日(木) 14:00～16:00	動き始めた「働き方改革関連法」～その全体像を俯瞰する～ 働き方改革関連法が昨年7月公布されその多くは本年4月からスタートしています。6月にはパワハラ等に関する「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等の一部を改正する法律」が公布され、働き方改革に関連する法律はほぼ出そろった感があります。一連の改正では改正となった法律の数も多くその内容も多岐にわたっております。今回は改正労働安全衛生法、労働基準法を中心に「働き方改革関連法」の全体像を「働き方改革の流れ」とからめ改めて俯瞰して見てみたいと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	中山 篤	40
8月23日(金) 14:00～16:00	過重労働防止対策と時間外労働の上限規制 働き方改革関連法により、労働安全法と労働基準法が改正されました。 労働安全衛生法の改正では、労働時間の状況の把握・労働者への労働時間に関する情報の通知・医師による面接指導の対象となる労働者の要件などの改正が行われました。また、労働基準法では時間外労働の上限規制が設けられました。 平成31年4月1日に「過重労働による健康障害防止のための総合対策」が改定されました。この機会に、過重労働防止対策と時間外労働の上限規制について整理して解説いたします。 くわえて、労働安全衛生法にいう「労働時間の状況」と労働基準法の「労働時間」の違いについても説明いたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	田原 さえ子	50
8月29日(木) 14:00～16:00	レジリエンスについて 仕事上の挫折や生活上でのネガティブなライフイベントは、程度の差はあれ、すべての人に共通して起こり得る。特に現代社会においては、以前よりも多種多様な困難や不測の事態がより身近に存在する現状がある。ネガティブなライフイベントは避けることが出来ないが、ネガティブなライフイベントを経験してもそれを糧とし、しなやかに乗り越えていくことが必要となるのではないだろうか。 EAPカウンセラーの経験から挫折・困難な状況からの回復力である「レジリエンス」について情報提供いたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	レジリエ研究所 所長 /EAPコンサルティン グ普及協会 理事長 市川 佳居	40

9月5日(木)	産業保健スタッフのための定期健康診断の実際(基礎編) 14:00～16:00 定期健康診断は産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果の取り扱いについてどのような規則があるのか等基本的な解説をします。また、実際に職場で困った事、苦勞した事例などありましたらお持ち下さい。皆さんで検討しましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	高山 俊政	40
9月10日(火)	産業保健と法⑰～安全配慮義務～ 14:00～16:00 安全配慮義務についての基礎的な理解を目指すとともに、過勞死・過勞自殺のケースを中心に判例の傾向を見ていきます (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	弁護士 西園寺 直之	40
9月11日(水)	労働衛生管理の基礎と事例 ～過重労働と長時間労働対策とメンタルヘルス不調者の早期発見と対応について～ 14:00～16:00 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、二部構成で実施します。第一部でテーマの法律面・現場の実務面の説明をします。第二部で各企業における「過重労働と長時間労働対策とメンタルヘルス不調者の早期発見と対応について」について「知る、聞く、話す」を基に簡単なセッション(グループワーク)を行います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	吉田 守	50
9月12日(木)	ストレスチェック制度の両輪、個人結果と集団分析結果の活用 ～働きやすい職場づくりに向けて～本人の気づきとともに職場環境改善へのスタート 14:00～16:00 ストレスチェックを実施して4年目を迎えるいま、お役立ち感はいかがでしょうか。実施義務だから実施するだけでない意味を見出したいですね。個のストレスの気づきと集団分析の両輪で、メンタルヘルス不調未然防止の基本に向けて、働きやすい職場づくりへのハードルとその対処方法を一緒に考えていきましょう。また、高ストレス者をそのままにしない方策も考えていきましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	菅野 由喜子	40
9月13日(金)	「交流分析入門」健康な心と豊かな人間関係のための心理学 14:00～16:00 交流分析(TA)は、個人と組織の活性化・心身症の治療に活用される心理学です。人間力を高め職場を活性化させるメンタルヘルスやコミュニケーションについて考え、楽しく学びましょう。 全国に3700名の会員を有するNPO法人日本交流分析協会の理事長であり、組織を元気にする研修に定評のある講師が、心の健康と快い人間関係に生かす「交流分析」の基礎を紹介します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	日本交流分析協会 下平 久美子	40
9月25日(水)	ストレスチェックの集団分析を活用した職場環境改善の取り組みについて 14:00～16:00 ストレスチェックの集団分析を活用した職場環境改善のスタートの仕方について学びます。 また、グループワークを予定しており、参加者同士が意見を交換し、自分たちでも職場環境改善がスタートできる、という感覚(自己効力感)を高めることを目的としています。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	社会保険労務士 本山 恭子 社会保険労務士 紺野 由美子	20
9月26日(木)	動き始めた「働き方改革関連法」～その全体像を俯瞰する～ 14:00～16:00 働き方改革関連法が昨年7月公布されその多くは本年4月からスタートしています。6月にはパワハラ等に関する「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等」の一部を改正する法律が公布され、働き方改革に関連する法律はほぼ出そろった感があります。一連の改正では改正となった法律の数も多くその内容も多岐にわたっております。今回は改正労働安全衛生法、労働基準法を中心に「働き方改革関連法」の全体像を「働き方改革の流れ」とからめ改めて俯瞰して見てみたいと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	中山 篤	40
9月30日(月)	メンタルヘルス「社内研修の進め方」～ストレスチェック後のラインケア～ 14:00～16:00 ストレスチェック後の結果が蓄積され、より快適な職場環境づくりが進められています。そこに加えてラインケアの必要性が再認識されています。最近関心が高まっているアンガーマネジメントも含めて、有効なメンタルマネジメント方法について解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	松井 知子	40
10月8日(火)	新型うつ、適応障害、発達障害、いわゆる「グレーゾーン」とどうつきあうか、育て直しの職場コミュニケーションを考える 14:00～16:30 新型うつ、適応障害、発達障害など職場の不適応は軽症化するものの多様化が進んでいる。診断がつくほどではないが(弱い疾病性)、症状が隠れていて本人も周囲も気づきにくい困っている(強い事例性)ケースに職場はどうつきあうべきなのか。コミュニケーションの取り方を変えて「育て直し」していくことを考えていきます。 (研修の内容は前回開催(令和元年7月23日)と同内容です。) ※本研修の研修時間は2.5時間(午後2時00分～午後4時30分)です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	廣川 進	40

10月11日(金) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例 ～管理監督者のメンタルヘルス基礎研修とリスナー研修について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、二部構成で実施します。第一部でテーマの法律面・現場の実務面の説明をします。第二部で各企業における「管理監督者のメンタルヘルス基礎研修とリスナー研修について」について「知る、聞く、話す」を基に簡単なセッション(グループワーク)を行います。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	吉田 守	50
10月16日(水) 14:00～16:00	働き方改革と改正労働安全衛生法～産業医・産業保健機能の強化～ 「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律(働き方改革関連法)」は、2018年7月に公布され、2019年4月に施行されました。この法律により、労働基準法をはじめ8本の法律が改正され、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現や雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保などの措置が定められました。労働安全衛生法については、産業医による面接指導、健康相談等の確実な実施や産業医が専門的立場からより一層効果的な活動を行いやすい環境の整備のための改正が行われました。働き方改革関連法の制定の背景や概要、特に改正労働安全衛生法の概要について解説します。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	荒川 輝雄	40
10月17日(木) 14:00～16:00	働き始めた「働き方改革関連法」～その全体像を俯瞰する～ 働き方改革関連法が昨年7月公布されその多くは本年4月からスタートしています。6月には「パワハラ等に関する「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律等の一部を改正する法律」が公布され、働き方改革に関連する法律はほぼ出そろった感があります。一連の改正では改正となった法律の数も多くその内容も多岐にわたっております。今回は改正労働安全衛生法、労働基準法を中心に「働き方改革関連法」の全体像を「働き方改革の流れ」とからめ改めて俯瞰して見てみたいと思います。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	中山 篤	40
10月18日(金) 14:00～16:00	実践的な職場復帰支援に向けて～事例に基づく産業保健チームとしての実践を考える～脳卒中・糖尿病・肝疾患の支援に向けて 生活習慣病と言われる疾病、数値の異常が指摘されても症状がない等のため、なかなか治療に結びつかないまま悪化するなどの実態もありますでしょう。取り組みへの対応など実践例を踏まえてお伝えできればと思います。このような両立支援とは…。 生活習慣病を悪化させない、治療を継続する働き方、職場の理解を得るための支援方法とは…。 病気をもちながら、その人らしい仕事ができる職場復帰支援を考えていきましょう。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	菅野 由喜子	40
10月29日(火) 14:00～16:30	がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のために ～治療と就労のバランスを支えるヒント～ 今回の研修では、近年増えているがんをもつ労働者が、治療と就労のバランスをとれるようにすることを目指して、どのような支援が望まれるか、どのように支援を進めるかについて、事例検討を含めて学びます。 ※本研修の研修時間は2.5時間(午後2時00分～午後4時30分)です。	錦戸 典子 佐々木 美奈子 社会保険労務士 本山 恭子	30
10月31日(木) 14:00～16:00	職場のメンタルヘルス対策とハラスメント対策 「職場のいじめ・嫌がらせ」行為は職場の秩序を乱し、労働者の勤労意欲の阻害や生産性の低下をもたらし、さらに労働者のメンタル不調の原因となるなど、様々な影響を及ぼします。ハラスメント対策を中心としたメンタルヘルス対策をポジティブに展開し、企業イメージの向上、社員のモチベーションアップ、離職率の低下、生産性の向上などにつなげられるよう、具体的な対策・防止措置を考えていきたいと思います。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	産業心理カウンセラー 森井 梢江	40